

「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報交換」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

○「小学校区の年間スケジュール表」について

小学校区内で活動する団体の行事や活動等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の予定を合わせた年間スケジュール表を作成しています。

■主な情報交換の内容

団体	情報の概要
芙蓉台自治会	<ul style="list-style-type: none"> 8/27 に開催する芙蓉台の防災訓練は、中学生が主体となって実施します。 独居高齢者が多いので心配です。8/23 に子どもと高齢者の交流、居場所づくりをします。
萩町内会	<ul style="list-style-type: none"> 地域に貢献するために町内会長を引き受けましたが、1年間の任期ではやれないことが多いと感じています。 子ども会の会員の減少が進んでおり、現在の加入率は30%ほどです。 春と秋の河川清掃は、地域住民間のコミュニケーションの場であるべきですが、参加者が少ない状況です。 萩で中学生にボランティアを頼もうと考えています。 校区の運動会に人が集まらないことが課題です。 町内会を退会したい人がいます。そのような方の意見を聞いて、町内会に引き留める対策を考えたいと思います。
徳倉第5自治会	<ul style="list-style-type: none"> 10月に八乙女神社の祭典があります。
徳倉第6町内会	<ul style="list-style-type: none"> 校区最小の町内会で、子ども会の運営も厳しい状況です。口コミでなんとかかしたいと考えています。
私立ピーターパン幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> 芙蓉台にある認定子ども園です。 子育て支援にも力を入れており、火曜・水曜・木曜の10:30～14:30に園庭解放を実施しています。 園内で防災訓練をやっていますが、今後は北上中と合同で訓練やりたいという話が毎年出ます。しかし、例年計画倒れになってしまっています。
北上小学校	<ul style="list-style-type: none"> 前任校や自宅の地区と比べ、北上小学校区のコミュニティが強いと感じます。 登下校や学校支援に地域が協力的で感謝していますが、協力者が限られ、協力者として新しい人が出てこないことが課題です。 前任校では、保育園、幼稚園、小学校、中学校が連携して引き渡し訓練を行いました。実際にやってみると、「小さい子から迎えに行く」「徒歩が大変だから大きい子から」など、いろいろな発見がありました。
北上中学校	<ul style="list-style-type: none"> 10/6に北上祭発表の部（合唱）、11/25にオープン参観を行います。地域の方もお越しください。 「地域の風が吹く学校」をキーワードに学校運営をしています。

団体	情報の概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・7月に地域のボランティアと園芸委員の生徒が花壇の花植えを行いました。 ・毎週木曜 18～20時に北上文化プラザで中学3年生を対象に「放課後学習支援」(みしま寺子屋)を行っています。講師は、日大の生徒と地域のボランティアの方々(あわせて15人)です。まだ募集中なので、ご協力いただける方は、よろしくお願いします。 ・ピーターパン幼稚園から合同訓練の話があったので、協力していきたいと思っています。
北上小学校支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部は、基本的に小学校の手伝いをしています。スクールガードや読み聞かせの団体もカバーしています。
スポーツ推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・校区の運動会に協力的な人がいて助かっています。 ・北上のソフトボールチームを復活させました。20～30代から70代まで多世代の方々で親睦を深めています。8/6に3校区(沢地、佐野、北上)でソフトボール大会を開催し、交流を図ります。 ・障がい者の方ともスポーツで交流したいと考えています。 ・2ヶ月に1度程度の頻度で様々なイベントをやるので、ご参加ください!
体育振興会	<ul style="list-style-type: none"> ・校区運動会がメインの行事です。きずなづくりには最適な行事だと思うので、未就学児から高齢者まで参加できる行事を目指しています。 ・子ども会の会員が減ると運動会の参加者が減ります。そのため、子ども会に入っていない子どもも参加できるように呼びかけています。 ・今年は9/24(日)に校区運動会を開催します。ぜひご参加ください!
民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者などを見守っていますが、受け入れない高齢者が心配です。 ・居場所づくりにも協力しています。
北上地区地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防、権利擁護などに取り組んでいます。 ・独居高齢者で家族が近くにいない高齢者が多いので、様々な相談が来ます。 ・皆さんの周りで何かあればお電話ください。
三島市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・三島市から受託し、「生活支援コーディネーター」の役割を担っています。 ・高齢者のサロン等の“居場所”づくりに力を入れています。 ・地域の困りごとの相談も受け付けますので、お気軽にご相談ください。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・7/30に行う北上小学校避難所運営訓練に、中学生がボランティアで参加してくれるので、助かっています。

■小学校区の年間スケジュール表の追加・修正内容

日にち	団体名	行事・活動等
6/17(土)	スポーツ推進員	三島市障がい者スポーツ大会
8/6(日)	スポーツ推進員	3校区(沢地、佐野、北上)交流ソフトボール大会

「計画案で実践できることを考えよう！」のまとめ

■旗揚げアンケートの結果

きずながつくる協働の取組み計画案に掲載されている取組みのうち、昨年度第2回連絡会で投票数の多かった取組みに絞り、話し合いたいテーマとしてふさわしいものを旗揚げアンケート方式で把握しました。

	スクールガードを継続してあいさつを活発にする。	2
	大人から積極的にあいさつする。	7
	子ども会・老人会・自治会の連携によるイベントを実施する。	9

その後、選択したテーマごとにグループを作り、グループ別に意見交換を行いました。（人数の多かった2グループに分かれました）

■グループ別意見交換のまとめ

グループA	大人から積極的にあいさつする。
--------------	------------------------

●目的（何のため？）

<見守りにつながる>

- ・見守りができる

<コミュニケーションづくり>

- ・地域のコミュニティづくり
- ・コミュニケーション作り。互いを知る
- ・あいさつを交わしコミュニケーションをとる
- ・お互いのコミュニケーション、しつけ、話し合いのきっかけ

<“しつけ”のため>

- ・コミュニケーションやしつけ
- ・あいさつの大切さを教える

●現在の状況（確認）

- ・ほぼ毎日町内を歩いている。私からあいさつをして中学生は80～90%、小学生は50～60%、大人は50%程度あいさつが返ってくる
- ・登下校の中学生や小学生とあいさつを交わしている。大人の方から声を先にかける事が多い

- ・こちらからあいさつすると返ってくるが、子どもからあいさつがあることはあまりない
- ・児童クラブでは“おかえり”と迎えている
- ・校内では子ども達から元気よく声かけしてくれてます

●できない要因は？

- ・家に帰ってきた時“おかえり”と言う大人がいないから

●どんな取組みならできそう？

- ・自分の為にあいさつをする
- ・一言あいさつ。笑顔であいさつ
- ・振興会の行事を通して顔を覚えることが出来る。レクレーションへの参加（ハイキング、ソフトバレー、ティーボール他）

●実施に向けた課題

- ・もしかしたら…大人が先にあいさつをするのはおかしい…と考えている人もいるのでは?! あいさつも先手必勝!!

●まずやること

＜地域のイベントにできるだけ参加する＞

- ・ 祭りに参加することで顔見知りになる
- ・ 顔見知りになれば誰でもあいさつできると
思います
- ・ 顔見知りになればあいさつするようになる

＜あいさつは家庭から＞

- ・ 家族間のおはよう！おやすみ！ありがと
う！をまず行う。

＜とにかく自分からあいさつする＞

- ・ 強制しない。自分からあいさつする
- ・ 子ども達の下校時には「お帰り！！」と
あいさつする

北上小学校区 H29.7.27

大人から積極的にあいさつする。

目的 (何のため?) 見知りが増える ミニ交流会 しつけの ための	見知りが増える 地域のコミュニケーション作り コミュニケーション作り コミュニケーションしつけ あいさつの大切さを伝える			
現在の状況 (確認) 行事は多いが、行事の時だけしか顔を合っていない。平日は顔を合っていない。行事の時だけ顔を合っている。行事の時だけ顔を合っている。	できる要因は? 家に帰るとおはよう！おやすみ！ありがとう！をまず行う。	どんな取組みならできそう? 町おこし 家族間のおはよう！おやすみ！ありがとう！をまず行う。	実施に向けた課題 顔見知りになるまで時間がかかる。顔見知りになるまで時間がかかる。顔見知りになるまで時間がかかる。	まずやること あいさつは家庭から始める。あいさつは家庭から始める。あいさつは家庭から始める。

北上小学校区 H29.7.27

子ども会・老人会・自治会の連携によるイベントを実施する。

目的 (何のため?) 世間の交流 子どもの交流 子どもの交流	世間の交流 子どもの交流 子どもの交流	どんなイベント? 子どもの交流 子どもの交流	クリアすべき課題 子どもの交流 子どもの交流	まずできそうなこと 子どもの交流 子どもの交流
--	---------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------

＜前回の連絡会における意見＞

- 連携の連携をしてみたい！
- ・ 祭りなどで連携できるとよい。
- ・ 防災訓練の後にみんなで餅つきを食べて顔見知りになるのはどうか。
- 子ども会へのサポートが大切
- ・ 子ども会は、役員になる母親の負担が大変。父親や自治会などのサポートが大切。
- ・ 実行台では、子ども会と自治会の連携が大切。
- すでにやっていることもある
- ・ すでに、自治会と子ども会の交流はしている。
- ・ 子ども会と老人会で秋の収穫祭や餅つきをやって、交流を深めている。

●目的（何のため？）

＜世代間の交流＞

- ・核家族化により、高齢者と接する事がなく子ども達は高齢者の理解ができない
- ・萩では年代を問わず話し合いができコミュニケーションアップを図りたい
- ・隣近所との関係性が薄くなっている。助け合う事がない。なるべく異世代が交流する機会を持つべき

＜市子連への復活＞

- ・北上小学校区の子どもの会の市子連への復活を希望します

●現在の状況（確認）

＜芙蓉台＞

- ・夏祭りで子どもシャガリをやっている
- ・夏祭りはボランティア参加
- ・どんど焼きの時に、焼き芋、豚汁などを振舞うので、年々参加人数が増えている

＜萩＞

- ・子ども会と自治会は連携しているが、老人会は休止中
- ・萩子ども会は会員数が減り、現状維持さえ厳しい中、子ども会への行事における分担、関わりが従来と変わらないため、負担大
- ・具体的には、子どもは地域の宝祝い会と敬老大会と一緒に1回で実施して欲しい。老人の方と自治会と子ども会と未就児が1度で顔合わせできる

＜徳倉第5＞

- ・子どもは地域の宝事業等を実施している。子ども会と自治会役員とで老人会は自治会単位ではない。逆に、敬老大会は老人と自治会で実施。子ども会は参加していない。

＜徳倉第6＞

- ・町内会独自では特にイベントはしていないが、各役員は連携がとれていると思う

●どんなイベントを実施したらよいか？

＜居場所づくり＞

- ・芙蓉台では老人が独りになり引きこもりがちにあるので居場所づくりで月2回昼食を食べる

＜子は地域の宝事業&長寿祝いのセット＞

- ・老人会を中心に夏休みに映画会をして親子で集まっている。子宝を一緒にお祝いして、その時誕生した子どもも参加する

＜北上小版のコミュニティカフェ＞

- ・子どもや高齢者が交流する場にしたい。(来年度以降)

＜未来トーク＞

- ・各学区で「未来トーク」をやっているので北上小学校でもやってほしい

●クリアすべき課題

- ・子ども会のイベント発信力が弱い

＜萩＞

- ・老人会の再開（現在休止中）
- ・子ども会の入会率アップ